

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年 3月 6日

事業所名 くろーばーとみおか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		学習、余暇スペースを状況に合わせてテーブル等で区切って対応しています	基準のスペースは確保しています。児童の特性、成長に合わせて対応を検討していきます
	2	職員の配置数は適切であるか	8		基準以上の職員を配置しています	保育士、児童指導員を配置。指導員には強度行動障害支援者養成研修を受講させています。行事等は多めに配置で対応します
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		室内はバリアフリー。児童の特性に配慮しています。	必要に応じて検討していきます
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		職員間で気づいた点や対応策、効率化など振り返っています	支援が行き届くように内容を充実させていきます
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		アンケートの結果を職員間で周知しました。	職員全員で内容を把握し、業務改善につなげていきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		ホームページで公開しています	引き続きホームページで公開していきます
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1		外部評価は受けていません。今後、必要に応じて検討していきます
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		内・外部の研修に参加しています	研修参加の機会を増やし知識技術向上につとめます
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		定期的に見直しを行い、保護者の意見を取り入れて作成しています	ニーズ、課題、評価を保護者と共有しながら計画を作成していきます
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		アセスメントシートを使用しています	アセスメントツールを用いて、状態の把握をおこなっていきます
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		専門職と常勤職員で立案、職員全員で検討しています	今後も職員全員で検討していきます
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		児童が飽きてしまわないよう課題や活動の種類を調整しています	個別課題、集団活、季節行事・農業体験・制作、調理実習、外出行事等、様々な活動を提供し体験の機会を作っていきます
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		平日、土曜日、長期休暇とイベントを考えています	日々の体調、気持ちの変化に留意し、達成感が得られるよう工夫して設定していきます
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		保護者の意向と児童の現状を踏まえ支援計画を作成しています	個別支援計画に沿った課題に向き合っていきます。集団の中であっても、その課題に結び付くよう関連付けて支援していきます
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		前日の申し送りと当日の担当、役割分担や気を付けるポイントを再確認しています	特記事項や支援内容の変更等は数日繰り返し申し送りをし周知徹底に努めます
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		送迎終了後に振り返りをしています	特記事項や支援内容の変更等は数日繰り返し申し送りをし周知徹底に努めます
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		日誌及び個別に記録しています	記録をもとに支援計画の修正をしたり、振り返りに活かしていきます
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		年6カ月に1回、評価と見直しを行っています	6か月ごとモニタリングを行い、情報共有し、支援計画を見直し微調整し作成しなおしている。評価表と支援計画に再度サインを頂き、一部ずつ保管を継続していきます
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3		ガイドラインを参考にしています	今後も、ガイドラインの総則に合わせた支援に取り組んでいきます	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	児童発達支援管理責任者が参加しています	勤務上可能であれば発管以外も参加していければと思っています	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	学校のホームページやご家族から年間行事を確認。送迎時に担任の先生と情報共有しています。	学校や担当職員との良好な関係性の構築や送迎時間のまちがいが防止に努めます。急な変更の案件は直接電話で確認していきます	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	可能な限り対応していきます	現在対象の児童がいません。医療的ケアを要する児童を受け入れる際は主治医のアドバイスなど連携していきたいと思っています	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	可能な限り対応していきます	児童発達支援事業所に見学の機会を頂いた。これから利用される未就学のお子さんには情報共有の機会を設け、支援計画作成等に活かしていきます	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	まだ対象となる卒業児童がいない	卒業し、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は情報を提供していきたいと思っています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	専門機関と連携はほとんどない	必要に応じ行ってきたいと思っています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	希望しない等の意見もあり、予定はしていない	兄弟間の事情などもあり、慎重に検討していきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	相談支援事業所が無いので自立支援協議会参加の機会はない	県や市町村主催の福祉関係のセミナー等にはこれからも参加し、支援に活かしていきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	送迎時や来所時に等保護者と会う時は情報共有している	学校からの引継ぎや連絡帳を確認し、申し送りを通して職員間で情報共有している。送迎時にはその日の様子や出来事、気になる行動などお伝えし共通理解に努めます	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	他児の事例等からアドバイスをを行っている	事業所で支援した良い結果や目に見える行動が助長してしまう支援法については都度お伝えし、ご家庭での支援や考え方の1つとしてに活かさせていただけるようこれからもお伝えしていきます	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	契約時説明しご理解いただいた上で署名捺印をいただいている	引き続き説明していきます
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	改善や手助けできるような支援を常に考え取り組んでいる	学校からの引継ぎや連絡帳の記載等で気になる事があれば確認や様子をお聞きしています。来所時や送迎時に会話しやすい環境を引き続き整えていきます	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	希望しない等の意見もあり、特に会は設けていない	家族の都合、兄弟間の都合上希望しない等の意見もあり、あっても参加できない等、保護者の負担が増えるため、特別な会は設けてはいません	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	相談を受けた際には、話し合いをおこない、その後の対応方法などを保護者に伝えていきます	迅速に対応できるよう心掛けていきます	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	月1回のお便り、ホームページ等で予定や活動報告を掲示しています	引き続き掲示していく。ホームページの活動の様子は早め更新していけるよう努めます	
	35	個人情報に十分注意しているか	8	個人情報使用同意書に同意をいただいています	担当者会議等の話し合う場では、再度確認許可をいただくようにしていきます	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	書面を見ながら説明し同意をいただいています	説明で同意を頂いたり、お便りでお知らせする以外に、直近で必要なことについては送迎時などに再度お伝えしていきます	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	招待はないがご近所の地域住民を招待するような行事は行っていませんが、学校が近く通学路に面しているので学生や先生、近隣の方との挨拶等での交流は多いと思います	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	職員へのマニュアルの周知はおこなっています	随時、内容の見直しをおこない、周知徹底できるようにしていきます。保護者には季節的、時期的なものに関して、お便りや口頭で引き続きお知らせしていきます(熱中症、インフルエンザ流行時期等・・・)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	いろいろな災害を想定し訓練を実施しています	引き続き訓練を実施していきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	研修や申し送りをを行い伝達しています	定期的な外部研修に参加し、研修報告会をして周知に努めます
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	対象となる児童がいない	目に見える行動が何に関連付けられているか分析し身体拘束が必要なのか検討していければと思います
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	医師からはないが、学校からの申し送りには注意深く対応しています	契約時にアレルギー調査を引き続き行っていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	定期的に振り返りをして共有しています	過去例をもとに再発防止に努めます